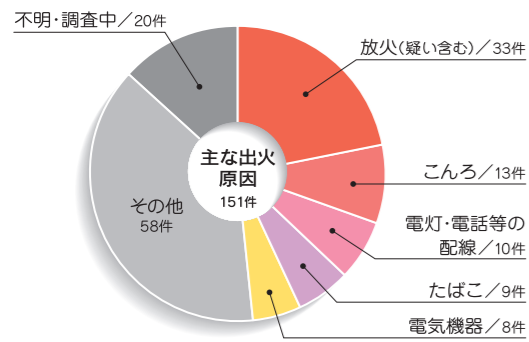


# 平成22年 久留米広域消防本部管内 災害統計

## 火災概況

平成22年中における管内の火災発生件数は151件で、2.4日に1件発生しています。



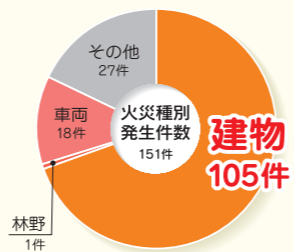
## 平成22年に発生した火災の、実に約7割が建物火災です。



火災の早期発見で、大切な家族の命を守りましょう。

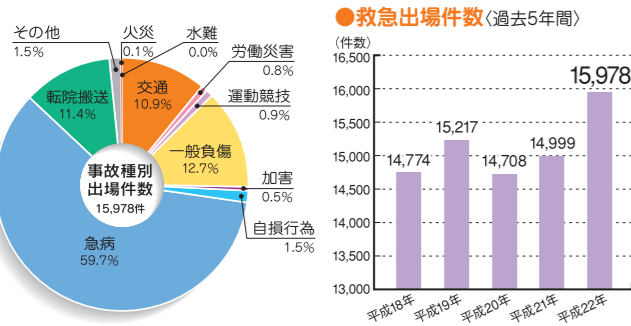
昨年、管内で発生した火災の約7割が建物火災です。全国的に見ると、建物火災による死者の約9割が住宅火災で亡くなっており、さらにその約6割が逃げ遅れによるものです。住宅用火災警報器を設置することによって、早期の発見・避難が可能となります。

消防法により、一般住宅への住宅用火災警報器の設置が義務付けられています。



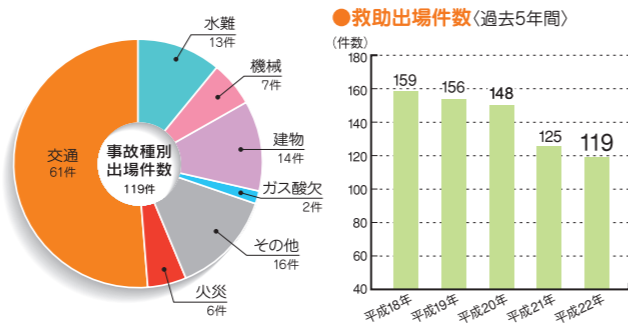
## 救急概況

救急出場件数は15,978件で、前年(14,999件)と比べ979件増加し過去最高の件数となっています。



## 救助概況

救助出場件数は119件で、前年(125件)と比べて6件減少しています。



災害情報や日曜祝日に診療できる病院の案内電話番号  
**0180-999-789**

久留米広域消防本部ホームページでも災害情報や日曜祝日に診療できる病院を見ることができます。

「検索エンジン」で検索してね! [久留米広域消防本部](http://www.fire-city.kurume.fukuoka.jp/fire/index.html) 検索

ホームページアドレス  
<http://www.fire-city.kurume.fukuoka.jp/fire/index.html>

## 災害情報をメールでお知らせ

火災情報(発生時間、場所及び消火時間)を個人の携帯にメールでお知らせするサービスを行っています。

携帯電話登録受付用メールアドレス

右のQRコードを読み取り、アクセスしてください

※メールの登録は無料ですが、通信費用は受信者負担となります。  
※利用状況等の影響でメール受信が遅れたり、届かない場合があります。



# 久留米広域消防だより

2011 vol.3 平成23年4月発行

<http://www.fire-city.kurume.fukuoka.jp/fire/index.html>

## 消防活動レポート

今冬も管内の各消防署では、地域と連携して様々な活動を行いました。



## 久留米消防署

平成23年1月23日(日)聖マリア病院(久留米市)敷地内の雪の聖母聖堂において、文化財防ぎょ訓練を実施しました。



## 三井消防署

平成23年1月に開催された小都市消防出初式及び三井支部消防出初式において、三井消防署員が、梯子乗り演技を披露しました。



## 浮羽消防署

平成22年11月10日(水)浮羽消防署において、浮羽工業高校の生徒が体験入署を行い、放水訓練、救助訓練、体力訓練等を行いました。



## 三潴消防署

平成23年1月23日(日)三潴消防署において、防災講習会を開催し、40名の参加者が消火実験、避難訓練等を行いました。

スーパーラビットは、久留米広域消防本部の防災インストラクターです。

住民の皆さんからの「SOS」がよく聞こえ、たくさんの情報を正確に集めることもできる大きな耳。

災害現場を正確にいち早く見つけられる大きな目。

災害現場にいち早く駆けつける速い足。

## 消防音楽隊

平成23年2月11日(祝・金)うきは祭り(冬の太鼓祭り)において、浮羽みざれ太鼓保存会と久留米広域消防音楽隊が共演しました。

久留米広域市町村圏事務組合  
**久留米広域消防本部**

「みんなで築こう 人権の世紀」

# 女性消防士活躍中!!

**当** 消防本部では、平成10年4月に初の女性消防士が誕生し、現在では7名が消防の様々な職場でそれぞれの能力を活かし活躍しています。今後も、女性消防士の更なる職域の拡大とより一層活躍できる職場環境の推進に努めていきます。



## 火災・救急の現場へ

### はしご隊 LADDER

**は** しご隊は、高層建物などの災害に出動し、バスケットのついたはしごの先端に乗り、地上から最高40m地点での消火や救助活動にあたります。



### 消防隊 FIRE

**消** 防隊は、消火活動をはじめ、救助や危険排除などの活動にあたります。隊長以下、放水を担当する隊員、消防車の運転や特殊装置の操作を担う機関員が一体となり活動します。



### 救急隊 AMBULANCE

**救** 急隊は、傷病者に適切な応急処置を行い、迅速に医療機関に搬送します。また、救命講習などの指導も行い、救命技術を持つ住民の育成を通じて救命効果の向上に努めています。



### 機関員 FIRE ENGINE

**機** 関員は、消防車や救急車の運転手として現場に出動します。日夜、消火のための素早いポンプ機関運用訓練を重ね災害に備えます。



## 現場活動を支える仕事

### 本部事務 DESK WORK

**直** 接災害現場に出動することは多くありませんが、職員が安全に災害活動を行うために現場活動を支援するほか、災害を未然に防止するため、総務、人事、防災、火災予防などの事務で活躍しています。



### 消防音楽隊

音楽隊員は、現場活動や事務など日々の業務の傍ら、音楽演奏による防火・防災・広報を目的として活動しています。



### 消防士を目指す方へ

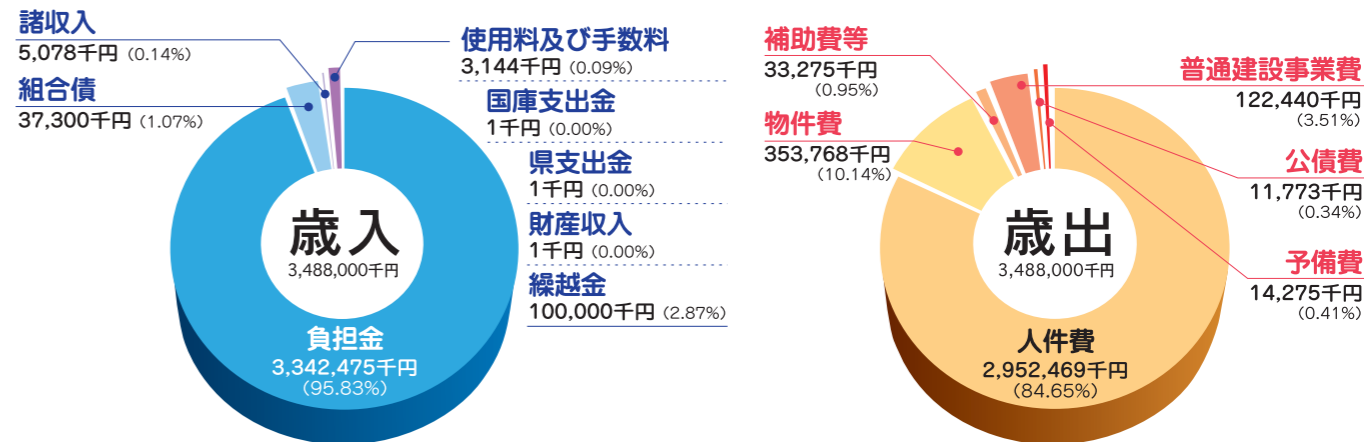
私たち消防は、地域住民の安全と安心を守るため、昼夜を問わず活動しています。消防職員として求める人材は、『熱意』と『やる気』に満ち、さまざまな災害に立ち向かうことのできる『強い精神力』と『身体能力』を持った人材です。皆さんの心にある『誰かの役に立ちたい』と思う熱い気持ちを消防という仕事で実感してください。きっと、一生を賭けることのできる仕事に巡り合えるはずです。

**【受験資格】**  
採用試験の受験資格は、男女を問わず採用予定日において18歳以上27歳未満となっています。(詳細は最新の採用試験案内でご確認ください。)

採用試験に関するお問い合わせ先

人事研修課 0942-38-5163

## 平成23年度 久留米広域消防本部の予算状況



### 平成23年度の主な事業

#### ●高度救助隊の創設

**【高度救助隊整備事業】**  
高度救助隊を編成するために必要な資機材等の購入 4,000千円

#### ●救急・消防体制の整備充実

**【消防車両整備事業】**  
・水槽付消防ポンプ自動車 ・広報車  
・高規格救急自動車2台 115,500千円

#### 【救急救命士養成事業】

救急救命士の計画的な養成(平成23年度3名) 8,009千円

#### 【消防資機材整備事業】

資機材の整備・更新  
・消防用ホース ・空気呼吸器 ・潜水器具 等 7,472千円

#### 【消防施設整備事業】

・防災センター映像装置改修  
・女性職員用浴室及び仮眠室改修 等 31,159千円

## おしえて?? 消防Q&A

**Q** 119番通報するとどこにつながるの?

**A** 久留米市・小郡市・うきは市・大刀洗町・大木町からのすべての119番通報は、久留米広域消防本部指令室で受け付けます。ただし、携帯電話での通報は、場所によっては他の消防本部へつながる場合がありますが、久留米広域消防本部指令室へ転送されますので心配ありません。



**Q** 消防の電話はなぜ「119」番になったの?

**A** 火事や救急など一刻を争う電話のため、ダイヤル時間が短い番号として、大正15年に「112」が定められました。しかし、かけまちが多いなどがあったため、昭和2年から現在の「119」になりました。最後に「9」を回すことで、ダイヤル時間が少しかかり、気持ちを落ち着かせる時間を作るといった意味もありました。

**Q** うちのIP電話を使っていますが、他の電話と同じように119番通報できますか?

**A** IP電話の契約の仕方によっては、119番が繋がらない場合があります。お宅のIP電話が119番につながるか、契約事業者にご確認されることをお勧めします。

**Q** 虫歯が痛いのですが、救急車を呼んでもいいでしょうか?

**A** 緊急性がない場合、できるだけ通報は避けてください。軽いケガや緊急性のない安易な救急要請の増加は、一分一秒を争う生命の危険にある傷病者への対応の遅れを招きます。救急車以外に搬送の手段がなく、その症状が緊急で病院へ搬送しなければならない場合は、迷わず119番通報してください。